

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間帯の火災発生時、夜勤者1名のみの状況で、通報、初期消火、避難誘導をスムーズに行うことができるのか検証し、夜間の防災管理体制の整備を行う必要がある。	夜間火災発生時の隣接施設との連携、避難誘導の手順等を含めたマニュアルの作成。	①職員1名の状況で避難誘導を行い、安全に避難誘導を行うための方法等の検証を行う。 ②隣接施設との連携について、各管理者と話し合いを持ち、火災発生時の協力体制を構築する。	12か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。